

News Release



県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【令和 4 年 11 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和 4 年 11 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和 4 年 11 月 30 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【新型コロナ第8波や原材料価格高騰、円安等の影響が懸念されているものの、観光関連需要等の回復により2期連続で業況が改善した】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-32.8（前月-33.8、前年同月-27.7）で、前月比 1.0pt 好転した。新型コロナ第 8 波による感染者増加や原材料・燃料価格高騰、円安等により先行きが懸念されるが、外出機会増加の影響を受け衣料品や観光関連が上向き、2 期連続で業況が改善した。

【製造業】

業況は-23.5（前月-31.4、前年同月-12.8）と前月に比べ 7.9pt 好転した。製造業全般で業況が好転するものの、円安や原材料価格高騰等の影響により、先行きが懸念されている。

【建設業】

業況は-47.0（前月-38.2、前年同月-38.2）と前月に比べ 8.8pt 悪化した。建築資材の価格高騰や調達難による工期遅れ等が生じており、業況が悪化した。

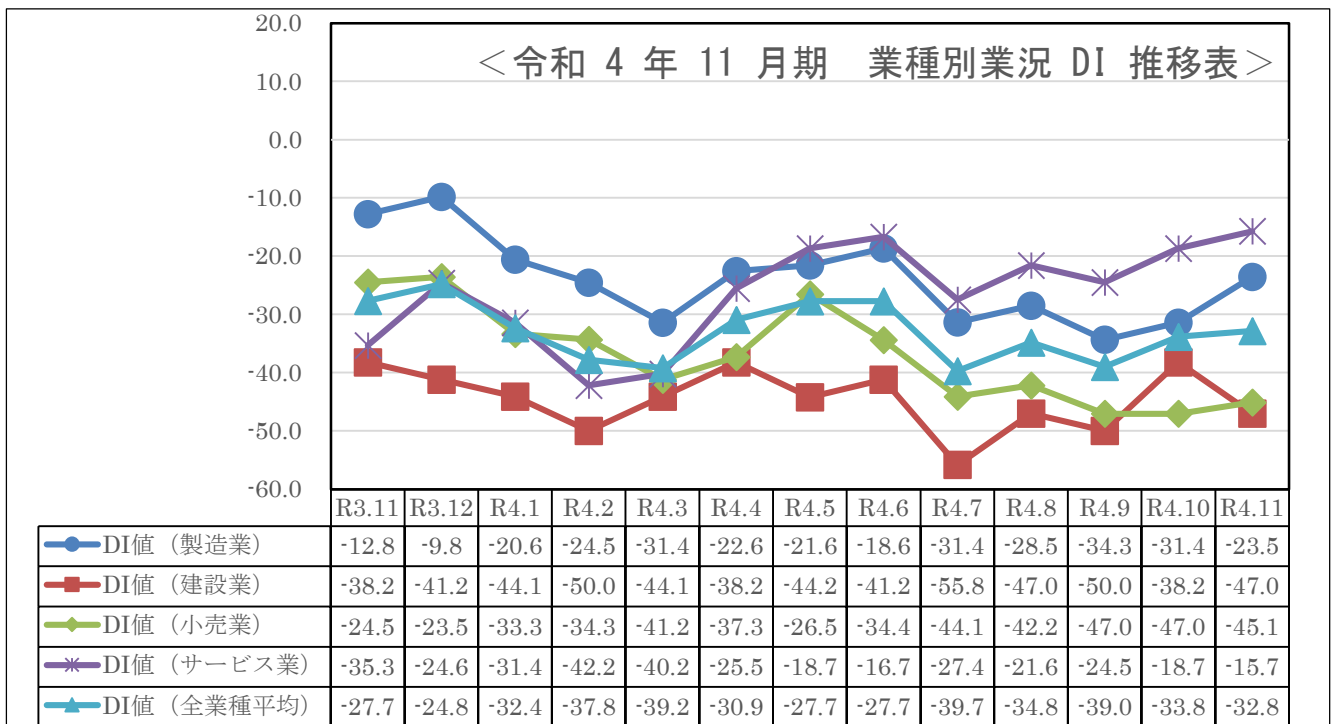
【小売業】

業況は-45.1（前月-47.0、前年同月-24.5）と前月比 1.9pt 好転した。衣料品では、販売価格の値上げにより消費控えの懸念があるものの、外出機会の増加等により業況が好転した。

【サービス業】

業況は-15.7（前月-18.7、前年同月-35.3）と前月に比べ 3.0pt 好転した。旅館業では、全国旅行支援により客足が回復傾向にある。また洗濯業では、衣料品小売業と同様に外出機会の増加等により売上回復に繋がっている。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：増田・中村〕



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】（食品製造業・繊維工業・機械金属業）

- ・機械金属業では、受注待ち状態の製品が複数あり、動き出しに見通しが立っていない状況である。（伊豆）
- ・食品製造業では、材料の値上げが続き価格に転嫁せざるを得ない状況である。（富士駿東）
- ・円安や原材料価格高騰の影響により、利益が圧迫されている。（中部）
- ・機械金属業では、部品の入荷遅れがあるものの、受注量は安定している。（中東遠）
- ・水産加工業では、しらす干しの原料であるイワシの不漁が続き、年末の在庫に不足が発生する可能性が生じている。（西遠）

【建設業】

- ・受注はあるが、依然として給排水設備等の資材価格高騰と納期遅れが目立っている。（伊豆）
- ・材料費の値上げや不測の影響が出ており、工期が伸びている。（富士駿東）
- ・水回りの資材調達に苦慮しており、受注した仕事が進まない状況である。（中部）
- ・来季の大手建設会社等からの受注が減少見込みで、不安な事業者が数社ある。（中東遠）
- ・住宅基礎工事についてはかなり忙しく、来年2月まで仕事が入っている。（西遠）

【小売業】（衣料品小売業・食品小売業・耐久消費財小売業）

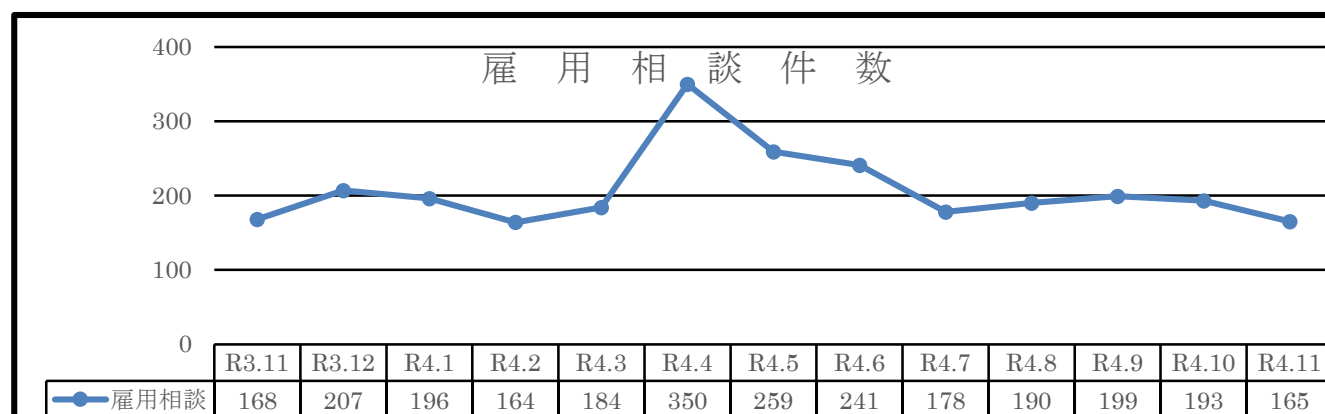
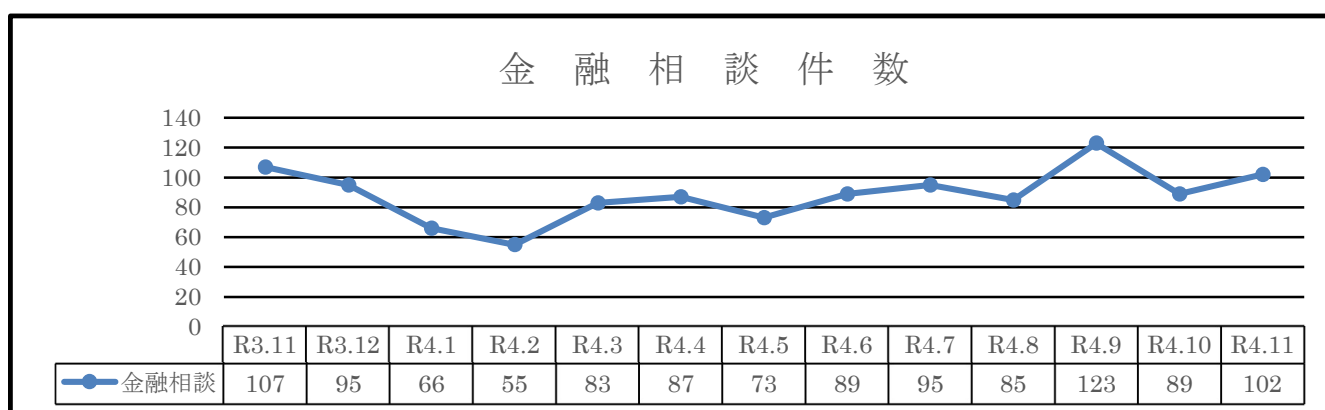
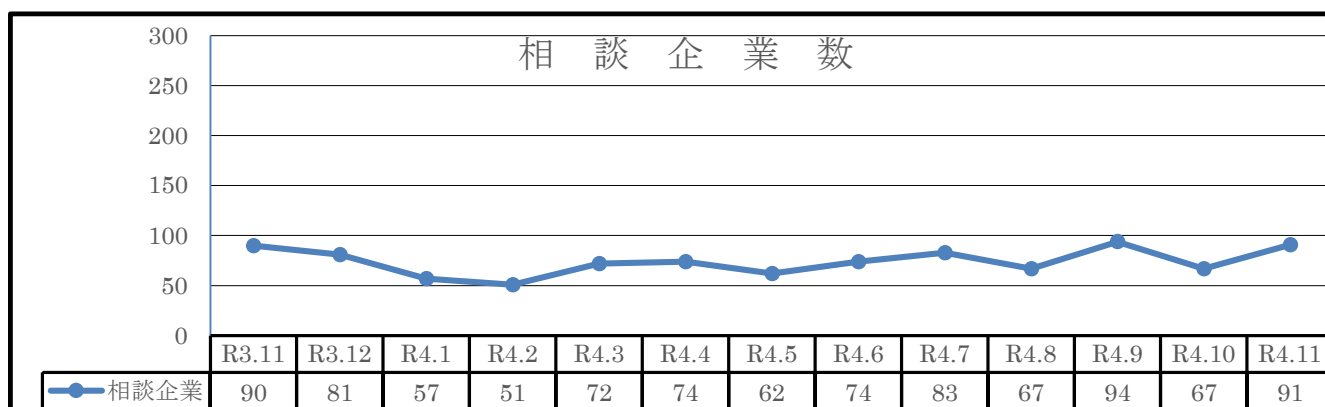
- ・耐久消費財は、一部商品が値上がりしたが、客数等にあまり変化は無かった。（伊豆）
- ・衣料品では、仕入価格が20%上昇しており、今後も更なる値上げがメーカーより知らされている。（富士駿東）
- ・衣料品では、イベント等が動き出し、年末に向かって期待をしているが、物価上昇による消費控えが懸念されている。（中部）
- ・プレミアム商品券により、消費喚起ができていく様子が見えてくる。（中東遠）
- ・食品では、需要の多い「浜名湖混海苔」が新海苔の季節となったが、海苔の育成が悪く、年末まで販売がずれ込む可能性が高くなっている。（西遠）

【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

- ・旅館業では、全国旅行支援の影響もあり客足が回復している。町内を走行する観光バスも目立つようになってきた。（伊豆）
- ・洗濯業では、外出機会の増加等により売上回復に繋がっている。（富士駿東）
- ・コロナ禍の影響はあるものの、全国旅行支援により観光業の需要が高まっている。（中部）
- ・理美容業では、新型コロナ感染者増により、高齢顧客の来店頻度が減少している。（中東遠）
- ・洗濯業では、燃料等が高騰し、利益が圧迫されている。（西遠）

金融・雇用相談実績月次報告(令和4年11月期)

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	91	67	24
【金融相談件数】	102	89	13
新規融資(借換えを除く)	63	57	6
既存債務の借換え	33	31	2
借入れ条件変更	0	0	0
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	6	1	5
【雇用相談件数】	165	193	-28



【金融相談】

金融相談件数は102件と前月(89件)に比べ13件増加した。新規融資の他、据置期間終了に伴う借り換え等に関する相談が増加した。

<経営指導員コメント>

- ・融資相談会を開催し、多くの事業所の相談があった。補助金を活用した新たな取組みにおける相談が目立った。(伊豆)
- ・コロナ禍初期における借入の据置期間が終了し、元本返済が始まったことにより、再度の借入(借換)に関する相談があった。今後も同様の相談増加が見込まれる。(富士駿東)
- ・日本政策金融公庫の融資制度に関する相談があった。(中部)
- ・小規模企業共済や経営セーフティ共済の貸付制度に関する問合せがあった。(中東遠)
- ・新型コロナ関連の支援金や給付金等の終了により、融資相談が増加している。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、165件と前月(193件)に比べ28件減少した。雇用保険の資格取得・喪失等に関する相談が多くあった。

<経営指導員コメント>

- ・雇用保険の適用範囲、離職証明書の記載方法等の相談があった。(富士駿東)
- ・雇用保険の手続きに関する相談が主である。(中部)
- ・雇用保険資格喪失手続き、社会保険の加入条件等に関する相談があった。(中東遠)
- ・就業規則や雇用管理に関する相談が多くあった。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・11/6(日)に「伊豆大特産市」が開催され、町内から2事業所が出店した。(河津町)
- ・11/7(月)に「河津生活応援ガソリン券」を販売し、夕方に完売した。(河津町)
- ・11/20(日)に「い〜ずらフェスタ2022(商工会まつり)」を開催した。(伊豆市)
- ・11/3(祝・木)に「第44回かんなみ商工まつり」を開催した。(函南町)
- ・11/13(日)に「第4回おやまっち商工祭」を3年ぶりに会場型で開催し、多くの来場者があった。(小山町)
- ・11/6(日)に「清水町産業祭」が開催された。(清水町)
- ・11/20(日)に「第20回蒲原宿場まつり&産業フェア」が開催された。(静岡市清水)
- ・11/3(祝・木)に「おおいがわフェア2022」が開催された。(大井川)
- ・2/26(日)まで大井川鐵道井川線で「星空列車」運行を行っている。(川根本町)
- ・11/13(日)に「菊川産業祭2022」を3年ぶりに開催した。(菊川市)
- ・11/19(土)~11/27(日)に事業所の魅力を引き出し、顧客に職人技やお店のこだわりを伝える体験型イベントとして「掛川みなみのマルシャン」を開催した。(掛川みなみ)
- ・11/13(日)に「袋井市ふれあい夢広場」を3年ぶりに開催した。コロナ禍で飲食はテイクアウト販売、ステージイベントの代わりにビジョンカーにて企業や町のPR動画放映等を行い、トラブルも無く大変盛況であった。(浅羽町)
- ・11/6(日)に「第20回浜名湖うなぎまつり」を開催し、過去最高の来場者数であった。商工会エリアを中心に幅広く大きな経済効果が得られた。(浜名)
- ・11/24(金)~11/26(土)に新居町商工会女性部が主催する「あらいじゃんギフト」は、3年ぶりに受付・販売を行った。(新居町)